



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2700

2026 ～ 2027年度

クラブ現況活動計画書

第2700地区 戸嶋 和夫 ガバナー公式訪問

2026年7月17日（金）

藤瀬貴美也 第2グループ・ガバナー補佐

小倉ロータリークラブ

ロータリーの目的 (旧ロータリーの綱領)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあ
る。具体的には、次の各項を奨励することにある；

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に
奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、
奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、
平和を推進すること。

(「ロータリーの綱領」の日本語訳は 2012 年に改訂され、「ロータリーの目的」(上記)となりました。)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

2026～2027年度 国際ロータリーテーマ

『持続可能なインパクトを生み出そう』

国際ロータリー会長：

オラインカ・ハキーム・ババロラ 氏

トランス・アマディ・ロータリークラブ
(ナイジェリア)



2026～2027年度 RI 第 2700 地区テーマ

『和合の心、共に歩む道』

ガバナー 戸嶋 和夫 氏

(福岡南ロータリークラブ)



1. 組織の変革：「トレーニング」から「ラーニング」へのパラダイムシフト

現在、国際ロータリーは社会環境の激変と会員の多様化を受け、組織運営や人材育成のあり方を根本から見直す「変革期」にあります。その象徴的な方針転換が、従来の「トレーニング（訓練・教化）」という考え方から、主体的な学びを重視する「ラーニング（学習）」への移行です。2025年版の手続要覧にも記されている通り、これからのロータリーは、一方的な知識の伝達ではなく、会員一人ひとりが主体的に学び、互いの知見を共有することで共に成長する場を目指します。

2. 日本 34 地区の結末：共通目標と共通スローガン

この変革期において、日本国内のロータリーが足並みを揃え、同じ方向を見据えて進むことの重要性から、2026-27 年度は全国 34 地区が共通のスローガンと目標を掲げて活動することとなりました。

2.1 共通目標：「ロータリーで人生をより充実させよう」

RI（国際ロータリー）会長が発信した「持続可能なインパクトを生み出そう（Create Lasting Impact）」というメッセージは、本年度の核心を成すものです。「持続可能なインパクト」とは、ロータリーの支援が終わった後も、地域や人々が自立し、その効果が未来へ継続していくことを指します。私たちにとって最も身近なインパクトの源泉は、日々の職業を通じて社会に提供している「奉仕」そのものです。職業奉仕こそが社会を支える持続可能な基盤であり、その活動を通じて私たち自身の人生をより豊かで充実したものにしていくこと。それが日本共通の願いです。

2.2 共通スローガン：「エンジョイ ロータリー!!! そしてスマートに…」

「楽しくなければロータリーではない」という原点に立ち返ります。近年のロータリーはプログラムの増加により、活動が複雑化し「楽しさ」や「心のゆとり」が薄れてきている側面があります。

- エンジョイ：例会や親睦を楽しみ、人間味あふれる交流を取り戻す。
- スマート：財政状況や負担を考慮し、知恵を出し合って運営を簡素化・効率化する。「賢く、手際よく、恰好よく」新しいロータリーの姿を築く。

3. 第2700地区スローガン：「和合の心、共に歩む道」

第2700地区では、日本共通の指針に加え、独自のスローガンとして「和合の心、共に歩む道」を掲げます。会員同士が互いを尊重し、心を合わせることでクラブや地区の活動を豊かにし、それが地域社会への深い奉仕へと繋がっていく。この「和合」の精神こそが、私たちの歩むべき道の道標となります。

4. 数値目標と運営の方針

現状の課題（会員数減少、クラブ数維持）を打破するため、以下の具体的な目標を設定します。

4.1 数値目標

1. 会員数：2027年6月末時点で3,170名以上。（2025年6月末3,162名）
2. 年次基金：150ドル×会員数。
3. ポリオプラス基金：30ドル×会員数。
4. ゼロクラブを無くす：全てのクラブが基金への寄付を実施。
5. 恒久基金（ベネファクター：恒久基金への1,000ドル以上の寄付、または遺贈の通知をした者）：新規認証者10名以上。
6. ボール・ハリス・フェロー：各クラブ1名以上。
7. ボール・ハリス・ソサエティ：新規認証者10名以上。
8. DDF（地区指定基金）：繰り越し0ドル（有効な全額活用）。
9. デジタル活用：My ROTARY 登録率80%以上、ラーニングセンターの活用。

4.2 運営の方針と行動計画

1. 各クラブの奉仕事業を紹介し、活動の価値を可視化して活性化を促す。
2. クラブ活性化委員会、クラブ会長・幹事・戦略計画委員が連携し計画を策定実行。
3. 地区内の合同活動を通じてコミュニケーションを強化。
4. 家族会員、企業会員など多様な会員制度の導入。
5. 衛星クラブの創設。
6. 新会員のケアを充実させ、退会率を低減。
7. ハラスメント防止の徹底。

5. ロータリーの価値：信用と信頼、そしてストーリー

ロータリーは世界的に「信用」と「信頼」を得ている組織です。

- 信用：過去の実績に基づく客観的評価。
- 信頼：未来の行動への期待から生まれる主観的評価。

信頼は日々の行動の積み重ねによって築かれます。私たちは高い倫理観を持ち、地域から「あの人は良い人だ」と思われる存在を目指します。また、会員一人ひとりが「ストーリーテラー」となり、ロータリーの感動的な物語を広く伝えることで、仲間を増やしていくことが重要です。

6. 次年度補助金活用の重点施策

補助金の原資は皆様の寄付です。その有効活用のため、以下の3つを重点施策とします。

- ① インパクトある奉仕
前年踏襲の惰性的な事業を脱却し、目的と成果を明確にした計画を立ててください。自治体や企業などのパートナーと協働することで、より大きな成果を生み出すことができます。「感動」を最終成果とし、全員で「ロータリーモーメント」を共有しましょう。
- ② 子供や青少年に力を与える事業
単なる物資の寄贈ではなく、子供たちが誇りや自信を持てる支援を重視します。笑顔と自信を届ける好事例を参考に、創造性豊かな支援を展開してください。
- ③ 平和フェローとグローバル奨学生推薦
平和や紛争予防の専門家を育成するプログラムへの推薦を積極的に行ないます。世界各地の大学で学ぶ機会を提供することは、ロータリーが掲げる平和への大きな貢献となります。

7. 地域の特性を活かした運営と未来への展望

これからの運営において、地域の特性を活かすことは不可欠です。物価上昇に伴う事業費の増加や会費の見直しなど、現実的な課題にも「スマート」に対処する必要があります。伝統を尊重しつつも、費用を抑えながら質の高い事業を追求する。そして、以下の基本的な考え方を胸に刻みましょう。

- 私権は、公共の福祉に適合しなければならない。
- 権利の行使及び義務の履行は、信義に従い誠実に行わなければならない。
- 権利の濫用は、これを許さない。

8. 結び：皆さんと共に

ロータリーの活動は、会員一人ひとりが心を合わせ、ワンチームとして取り組むことで最大の価値を発揮します。何よりもまず、ご自身が心から「楽しい」と思える活動を見つけてください。笑いの溢れる楽しい地区を目指しつつ、ロータリアンとしての高潔さを保ち、地域社会から信頼される存在であり続けましょう。2026-2027年度、皆様のロータリーライフがより充実したものになるよう、共に「和合の心」で歩んでまいりましょう。



小倉を象徴する雄大さと神秘のカルスト台地平尾台を借景に、南蛮造りで二層目には屋根がない珍しい型の小倉城を具現化したものである。

銀色と水色に染分け、平尾台の緑、白の赤紫とバランスとアクセントをつけて、全体の構成に活力と格調を持たせてある。

いぶし銀の様な伝統の輝き、緑の若々しさ、水の常に停滞のない活力、そして格調の高い行動型の小倉 RC の理想を具現している。

昭和 32 年菊池安右衛門会長の指示で、安部泰幹事が中心になって 10 周年を期して改めた。

目 次

A. クラブの概況	
1. 創立の歴史	1
2. 歴代会長	1
3. 区域限界	2
4. 事務局および例会	2
5. 会員状況	2
(1) 名誉会員	2
(2) 正会員	2
(3) 会員の構成	3
(4) 会員の年齢状況	3
(5) 職業分類表	4
(6) 会員数の推移	7
6. 出席状況	9
7. 役員・理事・委員会編成	11
8. クラブ運営について	12
9. クラブ会計	13
B. 委員会計画	
1. クラブ奉仕委員会	15
出席委員会	15
親睦活動委員会	15
プログラム委員会	16
健康管理委員会	17
ロータリー情報委員会	17
会員増強選考（職業分類）委員会	17
クラブ会報（雑誌・広報・クラブ記録）委員会	18
2. 職業奉仕委員会	18
3. 社会奉仕（環境保全対策）委員会	19
4. 青少年奉仕（インターアクト）委員会	19
5. 国際奉仕（ロータリー財団・米山記念奨学）委員会	20
C. 資料	
各種受賞者名簿	21
会員別ロータリー略歴	28
行事予定表	30
小倉ロータリークラブ独自のロータリーソング	32

A. クラブの概況 (令和8年6月30日現在)

幹事 山根 映子

1. 創立の歴史

- 1) 創 立…昭和 24 年 (1949 年) 11 月 26 日
- 2) RI 認証…昭和 25 年 (1950 年) 1 月 12 日 認証番号…第 7413 号
- 3) チャーター伝達式…昭和 25 年 (1950 年) 3 月 24 日 チャーターメンバー…29 名

2. 歴代会長

下 井 宏 之	昭和 24 年 11 月	魚 住 信 房	昭和 62 年 7 月
中 村 為 嗣	昭和 25 年 7 月	松 尾 光 幸	昭和 63 年 7 月
中 村 為 嗣	昭和 26 年 7 月	金 子 速 男	平成 1 年 7 月
中 村 為 嗣	昭和 27 年 7 月	本 村 道 生	平成 2 年 7 月
中 村 為 嗣	昭和 28 年 7 月	西 尾 達 也	平成 3 年 7 月
鮎 川 武 雄	昭和 28 年 9 月	安 田 稔	平成 4 年 7 月
鮎 川 武 雄	昭和 29 年 7 月	原 田 光 久	平成 5 年 7 月
大 原 盛 二	昭和 30 年 7 月	吉 永 恒 雄	平成 6 年 7 月
中 原 丈 太	昭和 31 年 7 月	白 石 勝 久	平成 7 年 7 月
菊 池 安右衛門	昭和 32 年 7 月	柏 木 順太郎	平成 8 年 7 月
水 谷 嘉 吉	昭和 33 年 7 月	山 中 孝 昭	平成 9 年 7 月
和 田 涼太郎	昭和 34 年 7 月	松 永 龍 藏	平成 10 年 7 月
為 末 博	昭和 35 年 7 月	村 上 充 生	平成 11 年 7 月
力 丸 良之助	昭和 36 年 7 月	佐久間 進	平成 12 年 7 月
高 田 百 喜	昭和 37 年 7 月	河 野 通 延	平成 13 年 7 月
松 本 通	昭和 38 年 7 月	村 上 順 莊	平成 14 年 7 月
広 津 保 之	昭和 39 年 7 月	高 山 定 基	平成 15 年 7 月
田中丸 重 雄	昭和 40 年 7 月	中 村 文 彦	平成 16 年 7 月
安 部 泰 芳	昭和 41 年 7 月	萩 正 博	平成 17 年 7 月
和 氣 正 一	昭和 42 年 7 月	大 迫 益 男	平成 18 年 7 月
高 橋 清 次郎	昭和 43 年 7 月	菅 原 志 典	平成 19 年 7 月
小 野 精 雄	昭和 44 年 7 月	八 尋 重 治	平成 20 年 7 月
林 信 雄	昭和 45 年 7 月	天ヶ瀬 洋 正	平成 21 年 7 月
橋 本 直	昭和 45 年 12 月	辰 巳 和 正	平成 22 年 7 月
橋 本 直	昭和 46 年 7 月	濱 田 源一郎	平成 23 年 7 月
鶴 原 六 郎	昭和 47 年 7 月	林 美智夫	平成 24 年 7 月
江 副 勇 馬	昭和 48 年 7 月	二 村 吉 則	平成 25 年 7 月
村 上 孝 淳	昭和 49 年 7 月	小 島 庸 匡	平成 26 年 7 月
萩 原 弘	昭和 50 年 7 月	鱒 見 進 一	平成 27 年 7 月
花 田 深	昭和 51 年 7 月	伊与田 修	平成 28 年 7 月
村 上 三 政	昭和 52 年 7 月	荒 木 英 生	平成 29 年 7 月
片 瀬 敏	昭和 53 年 7 月	角 南 雅 德	平成 30 年 7 月
上 野 正 康	昭和 54 年 7 月	加 藤 守 夫	令和 1 年 7 月
深 江 京 輔	昭和 55 年 7 月	松 永 浩	令和 2 年 7 月
和 田 勝 彦	昭和 56 年 7 月	柚 巖	令和 3 年 7 月
吉 次 重 之	昭和 57 年 7 月	坪 根 悟 郎	令和 4 年 7 月
畑 朝 巳 章	昭和 58 年 7 月	松 本 篤 也	令和 5 年 7 月
今 田 章 次	昭和 59 年 7 月	佐 竹 信 也	令和 6 年 7 月
岡 部 恵 武	昭和 60 年 7 月	高 山 定 典	令和 7 年 7 月
上瀉口	昭和 61 年 7 月		

3. 区域限界

北九州市小倉北区の中央部（東側の区域限界線は主要地方道小倉港線、市道魚町―三萩野線を南下し、三萩野以南は国道10号線とし、西側の区域限界線は北の西紫川より市道小倉戸畑線、国道199号線、市道勝山線、勝山2号線、大門木町線、中央区域26号線、今田今村線、木町1号線千歳町1号線、小熊野線などの市道を南下し、熊谷町で主要地方道曾根槻田線を西に向い、八幡東区の行政線に終るなどの東南側の区域。即ち、北九州小倉北区の中央部である。）

4. 事務局および例会

- (1) 事務局 小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2 階
電話 (093)-531-1727
FAX (093)-522-4333
E-mail : kokura@2700rid.com
<https://kokura-rc.com/>
- (2) 例 会 ① 日時 毎週金曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
 ② 会場 小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉
電話 (093)-531-1121

5. 会員状況

- (1) 名誉会員 5 名
 (玉井 行人、川原 尚行、今川 英子、武内 和久、江口 哲郎)
- (2) 正会員 61 名

(3) 会員の構成

49 年会員	(1 名)	原田 光久
43 年会員	(1 名)	村上 充生
41 年会員	(1 名)	辰巳 和正
40 年会員	(1 名)	西村 和芳
35 年会員	(2 名)	中村 文彦、宇城 照耀
32 年会員	(1 名)	河野 耕太郎
31 年会員	(1 名)	二村 吉則
29 年会員	(1 名)	大迫 益男
28 年会員	(1 名)	天ヶ瀬 洋正
26 年会員	(1 名)	加藤 守夫
25 年会員	(1 名)	伊与田 修
24 年会員	(3 名)	荒木 英生、増田 雄一、佐久間 庸和 (小倉南 RC 12 年)
19 年会員	(1 名)	長森 健
18 年会員	(2 名)	松本 篤、小島 庸匡
15 年会員	(1 名)	末廣 石光
13 年会員	(1 名)	松永 浩
12 年会員	(1 名)	坪根 悟郎
11 年会員	(2 名)	合馬 誠一、城 健一郎 (鳥取 RC 3 年 2 ヶ月)
10 年会員	(1 名)	高山 定典
9 年会員	(2 名)	豊川 智彰、佐竹 信也
8 年会員	(1 名)	嘉藤 晃玉 (門司 RC 2 年 5 ヶ月)
6 年会員	(1 名)	上野 禮一
4 年会員	(6 名)	遠藤 直人、瓜生 資識、小嶋 慶、森 結実子、 岩男 英徳 (八幡南 RC 2 年 9 ヶ月)、稲葉 陽子 (洲本 3 年 9 ヶ月)
3 年会員	(7 名)	野嶋 康敬、岡部 友和、地久里 斉之、山根 映子、寺田 秀司、 柳 智章、青野 真哉 (名古屋南 RC 1 年 10 ヶ月)
2 年会員	(5 名)	鬼丸 有正、本村 陽一、松尾 宜彦、濱谷 健一、 尾野 泰広 (大牟田 RC 2 年 9 ヶ月)
1 年会員	(7 名)	田頭 寛三、川口 明彦、石井 浩二、内藤 篤、吉志 和孝、 吉田 透、生方 圭
1 年未満	(8 名)	三棟 正博、麻生 弘之、森 茂樹、杣 剛、大森 俊介、 堀内 智文、加藤 慎一、野口 伸一

(4) 会員の年齢状況

最年少会員…………	43 歳 (加藤 慎一)	55 歳～ 59 歳…………13 名
最年長会員…………	90 歳 (上野 禮一)	60 歳～ 64 歳…………12 名
		65 歳～ 69 歳………… 5 名
	40 歳～ 49 歳………… 6 名	70 歳～ 79 歳…………11 名
	50 歳～ 54 歳………… 9 名	80 歳以上 …………… 5 名

平均年齢 62 歳 8 ヶ月

(5) 職業分類表

○ = 充填 (正会員)

▲ = 未充填 (正会員)

No.1

大分類		中分類		小分類		正会員
E	建設業	6	総合工事業	61	土木建築工事業	○ 寺田 秀司
				64	建築工事業	○ 堀内 智文
		7	職別工事業	77	塗装工事業	▲
		8	設備工事業	81	電気工事業	○ 上野 禮一 ○ 柳 智章 ○ 杣 剛
F	製造業			82	電気通信工事業	▲
				84	機械器具設置工事業	▲
		9	食料品製造業	97	和洋菓子製造業	▲
		13	木材・木製品製造業	132	合板製造業	▲
		15	パルプ・紙・紙加工品製造業	155	段ボール箱製造業	▲
		16	印刷・同関連業	161	印刷業	▲
		22	窯業・土石製品製造業	224	衛生陶器製造業	○ 佐竹 信也
		23	鉄鋼業	231	製鉄業	▲
				239	磁力選鉱	○ 原田 光久
		25	金属製品製造業	253	金属製衛生器具製造業	▲
		26	一般機械器具製造業	266	特殊産業用機械製造業	▲
				268	家庭用浄水器製造業	▲
G	電気・ガス ・熱供給・水道業	27	電機機械器具製造業	271	電機機械器具製造業	▲
		28	情報通信機械器具製造業	282	電子計算機製造業	▲
		33	電気業	331	電気業	○ 麻生 弘之
		34	ガス業	341	ガス業	○ 内藤 篤
H	情報通信業	37	通信業	372	固定電気通信業	○ 鬼丸 有正
		38	放送業	381	公共放送業	○ 森 茂樹
				382	民間放送業	▲
				383	有線放送業	▲
		39	情報サービス	391	ソフトウェア業	○ 遠藤 直人
				392	情報処理・提供サービス業	○ 城 健一郎
		41	映像・音声・文字情報制作業	413	新聞業	▲
				414	出版業	○ 大迫 益男
		42	鉄道業	421	鉄道業	○ 松尾 宜彦
		43	道路旅客運送業	431	乗合バス業	○ 吉田 透
				432	タクシー業	○ 田頭 寛三
		44	道路貨物運送業	441	一般貨物自動車運送業	○ 山根 映子
J	卸売・小売業			461	航空運送業	▲
		47	倉庫業	471	倉庫業	▲
				485	飛行場業	▲
		49	各種商品卸売業	491	商事会社 (一般)	○ 地久里 斉之
		50	繊維・衣服等卸売業	502	男子服卸売業	▲
		51	飲食料品卸売業	512	食料・酒類卸売業	○ 本村 陽一
				512	飲料卸売業	▲
		52	建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	521	建築材料卸売業	▲
				523	鉱物・金属材料卸売業	▲
		53	機械器具卸売業	531	一般機械器具卸売業	▲
				533	電気機械器具卸売業	▲
		54	その他の卸売業	542	医薬品・化粧品等卸売業	▲
				549	紙・紙製品卸売業	▲
		55	各種商品小売業	551	百貨店	○ 大森 俊介

○ = 充填（正会員）

▲ = 未充填（正会員）

No.2

大分類		中分類		小分類		正会員	
K	金融・保険業	56	織物・衣服・身の回り品小売業	551	総合スーパー	▲	
				561	呉服・服地・寝具小売業	▲	
		57	飲食料品小売業	563	婦人・子供服小売業	▲	
				576	菓子・パン小売業	▲	
		58	自動車・自転車小売業	581	自動車小売業	▲	
		59	家具・じゅう器・機械器具小売業	591	家具小売業	▲	
				592	機械器具小売業	▲	
		60	その他の小売業	600	薬局	▲	
				601	調剤薬局	▲	
		L	不動産業	61	銀行・信託業	609	
611	中央銀行					▲	
				612	普通銀行	○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	
						○	

○ = 充填（正会員）

▲ = 未充填（正会員）

No.3

大分類		中分類		小分類		正会員	
P	サービス業	80	専門サービス業	767	専修学校	○	中村 文彦
				767	各種学校	▲	
				801	法律事務所	○	辰巳 和正
						○	岡部 友和
				802	司法書士	○	松本 篤
				803	税理士事務所	○	河野 耕太郎
				803	公認会計士事務所	○	小島 庸匡
				805	建築設計業	○	豊川 智彰
				809	不動産鑑定業	○	二村 吉則
				809	土地家屋調査士	○	西村 和芳
		82	洗濯・理容・美容・浴場業	829	美容業	▲	
		83	その他の生活関連サービス業	831	旅行業	▲	
				836	冠婚葬祭業	○	佐久間 庸和
		84	娯楽業	843	競馬場	○	石井 浩二
				844	ゴルフ場	▲	
				889	レンタルビデオ業	▲	
		88	物品賃貸業	891	広告代理業	○	生方 圭
		89	広告業	904	ビルメンテナンス業	▲	
		90	その他の事業サービス業	906	警備業	○	吉志 和孝
		91	政治・経済・文化団体	911	経済団体	▲	
				914	政治（議員）	○	森 結実子
				921	神道系宗教	○	高山 定典
		92	宗 教	922	仏教系宗教	○	村上 充生
						○	末廣 石光

職業大分類数	12
職業中分類数	55
職業小分類数	107
正会員	61
充填職業分類数	49（内 2 名以上 7 職種）
未充填職業分類数	59

(6) 会員数の推移－1

年度	年度始	入会	退会	年度末	増減
1949～50	29	7	4	32	+ 3
1950～51	32	7	4	35	+ 3
1951～52	35	15	6	44	+ 9
1952～53	44	6	6	44	0
1953～54	44	14	14	44	0
1954～55	44	17	13	48	+ 4
1955～56	48	6	4	50	+ 2
1956～57	50	4	9	45	－ 5
1957～58	45	8	2	51	+ 6
1958～59	51	7	9	49	－ 2
1959～60	49	7	9	47	－ 2
1960～61	47	14	12	49	+ 2
1961～62	49	5	2	52	+ 3
1962～63	52	14	6	60	+ 8
1963～64	60	9	15	55	－ 6
1964～65	55	8	12	51	－ 4
1965～66	51	15	10	56	+ 5
1966～67	56	4	8	52	－ 4
1967～68	52	12	9	55	+ 3
1968～69	55	16	10	61	+ 6
1969～70	61	14	14	61	0
1970～71	61	12	7	66	+ 5
1971～72	66	10	10	66	0
1972～73	66	17	13	70	+ 4
1973～74	70	17	10	77	+ 7
1974～75	77	13	8	82	+ 5
1975～76	82	11	11	82	0
1976～77	82	17	15	84	+ 2
1977～78	84	9	9	84	0
1978～79	84	10	10	84	0
1979～80	84	10	10	84	0
1980～81	86	9	10	85	－ 1
1981～82	85	11	11	85	0
1982～83	83	11	16	78	－ 5
1983～84	80	11	4	87	+ 7
1984～85	87	15	8	94	+ 7
1985～86	90	18	14	94	0
1986～87	94	16	20	90	－ 4
1987～88	90	15	7	98	+ 8
1988～89	98	17	17	98	0
1989～90	98	11	20	89	－ 9
1990～91	89	23	12	99	+ 10

(6) 会員数の推移－2

年度	年度始	入会	退会	年度末	増減
1991～92	99	11	21	89	－ 10
1992～93	89	10	11	88	－ 1
1993～94	88	18	16	90	＋ 2
1994～95	90	19	19	90	0
1995～96	90	24	12	102	＋ 12
1996～97	102	17	14	105	＋ 3
1997～98	105	18	18	105	0
1998～99	105	16	20	101	－ 4
1999～00	101	12	20	93	－ 8
2000～01	93	19	16	96	＋ 3
2001～02	96	13	17	92	－ 4
2002～03	92	14	18	88	－ 4
2003～04	88	14	12	90	＋ 2
2004～05	90	14	24	80	－ 10
2005～06	80	12	14	78	－ 2
2006～07	78	19	18	79	＋ 1
2007～08	80	11	9	82	＋ 2
2008～09	75	8	15	68	－ 7
2009～10	68	14	14	68	0
2010～11	68	13	16	65	－ 3
2011～12	65	12	12	65	0
2012～13	65	10	11	64	－ 1
2013～14	64	9	14	59	－ 5
2014～15	59	11	7	63	＋ 4
2015～16	63	13	12	64	＋ 1
2016～17	64	14	15	63	－ 1
2017～18	63	13	12	64	＋ 1
2018～19	64	8	10	62	－ 2
2019～20	62	10	13	59	－ 3
2020～21	59	14	8	65	＋ 6
2021～22	65	11	10	66	＋ 1
2022～23	66	15	11	66	0
2023～24	66	10	10	66	0
2024～25	66	12	15	63	－ 3
2025～26	63	10	12	61	－ 2

6. 出席状況

(1) 前年度出席率

平均出席率 …………… 84.94%

(2) 創立より前年度までの出席状況

初年度	(1949 ～ 50)	80.30%	41 年度	(1989 ～ 90)	98.19%
2 年度	(1950 ～ 51)	90.50%	42 年度	(1990 ～ 91)	98.27%
3 年度	(1951 ～ 52)	80.30%	43 年度	(1991 ～ 92)	97.91%
4 年度	(1952 ～ 53)	88.40%	44 年度	(1992 ～ 93)	97.60%
5 年度	(1953 ～ 54)	95.30%	45 年度	(1993 ～ 94)	96.88%
6 年度	(1954 ～ 55)	97.20%	46 年度	(1994 ～ 95)	95.71%
7 年度	(1955 ～ 56)	96.10%	47 年度	(1995 ～ 96)	96.08%
8 年度	(1956 ～ 57)	95.80%	48 年度	(1996 ～ 97)	97.73%
9 年度	(1957 ～ 58)	94.10%	49 年度	(1997 ～ 98)	97.02%
10 年度	(1958 ～ 59)	96.35%	50 年度	(1998 ～ 99)	98.20%
11 年度	(1959 ～ 60)	97.62%	51 年度	(1999 ～ 00)	96.58%
12 年度	(1960 ～ 61)	99.52%	52 年度	(2000 ～ 01)	96.20%
13 年度	(1961 ～ 62)	99.78%	53 年度	(2001 ～ 02)	94.65%
14 年度	(1962 ～ 63)	99.88%	54 年度	(2002 ～ 03)	91.70%
15 年度	(1963 ～ 64)	97.16%	55 年度	(2003 ～ 04)	93.23%
16 年度	(1964 ～ 65)	95.43%	56 年度	(2004 ～ 05)	95.70%
17 年度	(1965 ～ 66)	96.54%	57 年度	(2005 ～ 06)	93.23%
18 年度	(1966 ～ 67)	94.05%	58 年度	(2006 ～ 07)	90.52%
19 年度	(1967 ～ 68)	92.02%	59 年度	(2007 ～ 08)	88.30%
20 年度	(1968 ～ 69)	96.54%	60 年度	(2008 ～ 09)	90.35%
21 年度	(1969 ～ 70)	94.04%	61 年度	(2009 ～ 10)	90.56%
22 年度	(1970 ～ 71)	93.52%	62 年度	(2010 ～ 11)	91.44%
23 年度	(1971 ～ 72)	93.24%	63 年度	(2011 ～ 12)	92.86%
24 年度	(1972 ～ 73)	95.49%	64 年度	(2012 ～ 13)	90.21%
25 年度	(1973 ～ 74)	96.05%	65 年度	(2013 ～ 14)	90.05%
26 年度	(1974 ～ 75)	95.34%	66 年度	(2014 ～ 15)	89.71%
27 年度	(1975 ～ 76)	98.50%	67 年度	(2015 ～ 16)	92.68%
28 年度	(1976 ～ 77)	89.38%	68 年度	(2016 ～ 17)	93.93%
29 年度	(1977 ～ 78)	99.70%	69 年度	(2017 ～ 18)	95.22%
30 年度	(1978 ～ 79)	99.57%	70 年度	(2018 ～ 19)	95.84%
31 年度	(1979 ～ 80)	99.73%	71 年度	(2019 ～ 20)	95.15%
32 年度	(1980 ～ 81)	99.18%	72 年度	(2020 ～ 21)	89.27%
33 年度	(1981 ～ 82)	98.89%	73 年度	(2021 ～ 22)	87.69%
34 年度	(1982 ～ 83)	98.68%	74 年度	(2022 ～ 23)	90.89%
35 年度	(1983 ～ 84)	98.82%	75 年度	(2023 ～ 24)	90.12%
36 年度	(1984 ～ 85)	98.90%	76 年度	(2024 ～ 25)	88.55%
37 年度	(1985 ～ 86)	98.99%	77 年度	(2025 ～ 26)	84.94%
38 年度	(1986 ～ 87)	98.99%			
39 年度	(1987 ～ 88)	97.95%			
40 年度	(1988 ～ 89)	97.75%			

(3) 過去1年間月別出席率

(会員数は月末の人数)

		会員数	%			会員数	%
2025	7	68	92.54	2026	1	69	85.35
	8	69	87.18		2	69	84.44
	9	69	85.81		3	67	80.50
	10	69	83.52		4	67	76.89
	11	69	89.16		5	67	86.99
	12	69	84.62		6	61	82.33
				平 均		68	84.94

(4) 100%出席者状況

48年皆勤 原田光久
 43年皆勤 村上充生
 40年皆勤 西村和芳
 34年皆勤 宇城照燿
 31年皆勤 二村吉則
 29年皆勤 大迫益男
 27年皆勤 中村文彦
 26年皆勤 加藤守夫
 24年皆勤 伊与田修、荒木英生
 22年皆勤 増田雄一、天ヶ瀬洋正
 17年皆勤 小島庸匡
 15年皆勤 辰巳和正、松本 篤
 13年皆勤 松永 浩
 12年皆勤 河野耕太郎、末廣石光
 10年皆勤 合馬誠一
 9年皆勤 佐竹信也
 8年皆勤 豊川智彰、城健一郎
 7年皆勤 坪根悟郎、高山定典
 6年皆勤 佐久間庸和
 4年皆勤 瓜生資識
 3年皆勤 上野禮一、小嶋 慶、野嶋康敬、岡部友和、山根映子、寺田秀司、柳 智章
 2年皆勤 鬼丸有正、本村陽一
 1年皆勤 長森 健、嘉藤晃玉、田頭寛三、石井浩二、内藤 篤、青野真哉、吉田 透、生方 圭

出席免除会員 (12名)

1 原田 光久 (S 52年 2月 4日 入会)
 2 辰巳 和正 (S 59年 11月 2日 入会)
 3 西村 和芳 (S 60年 7月 5日 入会)
 4 中村 文彦 (H 2年 7月 13日 入会)
 5 宇城 照燿 (H 2年 10月 12日 入会)
 6 河野 耕太郎 (H 6年 4月 22日 入会)
 7 大迫 益男 (H 8年 7月 19日 入会)
 8 天ヶ瀬 洋正 (H 10年 4月 24日 入会)
 9 加藤 守夫 (H 11年 10月 1日 入会)
 10 伊与田 修 (H 12年 9月 1日 入会)
 11 荒木 英生 (H 13年 7月 6日 入会)
 12 増田 雄一 (H 13年 10月 26日 入会)

(5) メークアップの状況

(2025. 7. 1 ~ 2026. 6. 30)

クラブ名	門 司	門 司 西	小 倉 東	小 倉 南	小 倉 西	小 倉 中 央	八 幡	八 幡 西	八 幡 中 央	八 幡 南	戸 畑	戸 畑 東	若 松	若 松 中 央	そ の 他	合 計
来訪者数	0	16	43	63	24	6	0	0	0	0	0	6	0	1	7	166

7. 役員・理事・委員会編成

2026 ～ 2027 年度

役員及び理事

役 員	
会 長	*野嶋 康敬
直前会長	*高山 定典
副会長（会長エレクト）	*合馬 誠一
幹 事	*山根 映子
副 幹 事	*本村 陽一
会 計	*小島 庸匡
副 会 計	*三棟 正博
S A A	*森 結実子
副 S A A	*田頭 寛三
副 S A A	*稲葉 陽子
副 S A A	*杣 剛
会計監査	*岩男 英徳

理 事	
野嶋 康敬	
高山 定典	
合馬 誠一	
山根 映子	
小島 庸匡	
村上 充生	
松尾 宜彦	
城 健一郎	
松本 篤	
二村 吉則	
加藤 守夫	
豊川 智彰	

2026 ～ 2027 年度

委員会編成

*兼務 トソングリーダー

	委員長	副委員長	委 員			
クラブ奉仕	*合馬 誠一	クラブ奉仕の特定分野（出席～クラブ会報）の委員会の委員長				
出席	*鬼丸 有正	*石井 浩二	*吉志 和孝			
親睦活動	豊川 智彰	*松永 浩慶 *小嶋	河野耕太郎	大迫 益男	*佐久間庸和	*嘉藤 晃玉
			*遠藤 直人	*瓜生 資識	*地久里斉之	*寺田 秀司
			*柳 智章	*濱谷 健一	*田頭 寛三	*川口 明彦
			*石井 浩	*内藤 篤	*吉志 和孝	*青野 真哉
			*吉田 透	*生方 圭	*稲葉 陽子	*三棟 正博
			*麻生 弘之	*杣 剛	*大森 俊介	*堀内 智文
			*加藤 慎一	野口 伸一	*尾野 泰広	定野 富典
			*岡本 雅弘	*安田 潔史	野口喜久子	*稲見 征史
プログラム	森 茂樹	ト坪根 悟郎	*佐久間庸和	*内藤 篤	*尾野 泰広	*安田 潔史
健康管理	伊与田 修	*荒木 英生	天ヶ瀬洋正	長森 健		
ロータリー情報	*上野 禮一	*増田 雄一	*佐竹 信也			
会員増強選考 （職業分類）	*佐竹 信也	*松本 篤	*高山 定典			
クラブ会報 （雑誌/広報/クラブ記録）	岡部 友和	*地久里斉之	加藤 守夫	*寺田 秀司	*堀内 智文	*岡本 雅弘
			*稲見 征史			
職業奉仕	*村上 充生	*遠藤 直人	西村 和芳	ト二村 吉則	*荒木 英生	*上野 禮一
			*嘉藤 晃玉	*川口 明彦	*吉田 透	*大森 俊介
社会奉仕 （環境保全対策）	松尾 宜彦	*瓜生 資識	*中村 文彦	末廣 石光	*濱谷 健一	*青野 真哉
			*麻生 弘之	*三棟 正博	*加藤 慎一	
青少年奉仕 （インターアクト）	城 健一郎	*生方 圭	辰巳 和正	*松永 浩	*小嶋 慶	*森 結実子
			*柳 智章	*鬼丸 有正	*岩男 英徳	
国際奉仕 （ロータリー財団/米山記念奨学）	（ロータリー財団） *松本 篤	宇城 照耀	（米山記念奨学） *増田 雄一	原田 光久	*小島 庸匡	
			*山根 映子	*本村 陽一	*佐竹 信也	*村上 充生
指名	*野嶋 康敬	*合馬 誠一	*中村 文彦			

8. クラブ運営について

会 長 野 嶋 康 敬

◎小倉ロータリークラブ

クラブテーマ 「集いを力に、奉仕をかたちに。」

当クラブは76年の伝統の中で、親睦を深め、職業を通じて社会に尽くし、地域と世界に奉仕してきました。今年度はその伝統を大切にしながら、今の時代に合った「参加しやすいクラブ」「語り合えるクラブ」「行動するクラブ」を目指します。

クラブ奉仕	・各委員会が連携しやすいよう、横のつながりを意識した運営をお願いします。 ・「出席しやすい例会」「参加してよかったと思える例会」を、各委員会の活動の中心に据えて下さい。 ・通常例会、夜間例会、Web 例会(ハイブリッド)の最適な組み合わせを検討し、会員の参加機会を広げて下さい。 ・ニコニコ献金活性化のため、各委員会でも話題提供や声かけにご協力下さい。
①出席	・例会出席がクラブ活動の原点であることを、あらためて会員へ丁寧に伝えて下さい。 ・現役世代も参加しやすいよう、夜間例会や Web 例会の活用方法を検討・ご提案下さい。 ・メイクアップ方法の周知を徹底し、修正出席率 100% を目指して下さい。 ・欠席が続く会員には、やさしい声かけをお願いします。 ・出席が“義務感”でなく“楽しさ”になる工夫を、親睦活動委員会やプログラム委員会と連携して進めて下さい。
②親睦活動	・例会時は、ゲストや来訪ロータリアンへの温かいお迎えをお願いします。 ・会員相互がもっと打ち解けられるよう、夜間例会後の懇親や小規模交流会なども企画して下さい。 ・夜間例会やその他の親睦活動では、一気飲みや無茶な飲酒など品位に欠ける行動は禁止して下さい。 ・新しい同好会や気軽な親睦行事を、ぜひ一つ以上立ち上げて下さい。 ・ニコニコ献金が“会員を知るきっかけ”になるよう、明るい雰囲気づくりをお願いします。
③プログラム	・会員卓話は仕事の話だけでなく、経験談、失敗談、趣味、人生観なども交えた親しみやすい内容をお願いします。 ・外部卓話では、地域貢献、職業倫理、青少年育成、国際理解につながる講師の招聘をお願いします。 ・通常例会と夜間例会、それぞれに合ったメリハリのあるプログラムを工夫して下さい。 ・ニコニコ献金や会員活動の紹介時間を、無理のない範囲でプログラムに組み込んで下さい。 ・Web 参加者にも一体感が出るよう、進行面の工夫をお願いします。
④健康管理	・会員の健康増進に役立つ情報提供や卓話をお願いします。 ・例会の空き時間などに、短時間でできる健康ミニ講話や簡単なセルフチェックの実施もご検討下さい。 ・高齢会員にも現役世代にも役立つ、実生活に近いテーマ選びをお願いします。 ・健康に配慮した、無理のない例会参加環境づくりにも目を配って下さい。
⑤ロータリー情報	・例会や会合の中でロータリーの理念、歴史、豆知識をわかりやすく伝えて下さい。 ・「超我の奉仕」や「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の精神を、活動に結びつけて紹介して下さい。 ・小倉 RC の歴史や伝統を、あらためて会員が誇りとして感じられるよう発信して下さい。(ホームページ含む)
⑥会員増強選考	・各会員がそれぞれの職業や地域のつながりの中で、ふさわしい候補者に声をかけて下さい。 ・現役の会社員や経営者も参加しやすいクラブであることを伝え、入会への心理的ハードルを下げて下さい。 ・夜間例会や Web 例会を、入会候補者が参加しやすい入口として活用して下さい。 ・新会員の定着を重視し、入会後のフォロー体制も整えて下さい。 ・地元の会員による純増目標3名を意識しつつ、人数だけでなく“良い仲間を迎える”視点を大切にして下さい。 ・各支店長(支社長)には取引先で会員に相応しい人がいれば推薦を。
⑦クラブ会報	・クラブの活動や会員の魅力が伝わる会報・ホームページづくりをお願いします。 ・ニコニコ献金に書かれた心温まる話題や奉仕の実践を、発信できる形で積極的に紹介して下さい。 ・「ロータリーの友」で特に有益な記事があれば、例会でもわかりやすく紹介して下さい。 ・Web 例会や夜間例会の情報発信も含め、会員がアクセスしやすい広報をお願いします。 ・対外的にも「伝統があり、開かれ、温かいクラブ」であることが伝わる発信を期待します。
職業奉仕	・会員が自らの職業を通じて社会にどう奉仕しているかを見える形にして下さい。 ・職場例会の実施を通じて、互いの仕事への理解と敬意を深めて下さい。 ・会員企業の優良従業員表彰を通じて働く現場での誠実さや努力を称えて下さい。 ・「良い仕事をするのが奉仕につながる」というロータリーらしさを、会員が実感できる一年にして下さい。 ・ニコニコ献金でも、仕事を通じた良い行いや社会貢献を書いていただけるよう促して下さい。
社会奉仕	・会員相互の親睦を土台に、具体的に継続性のある地域奉仕を進めて下さい。 ・早朝清掃は、小倉東 RC との連携も含め、参加しやすく達成感のある行事にして下さい。 ・ギラヴァンツやグランフィルの応援など、地域の文化・スポーツを支える活動も積極的に位置づけて下さい。 ・単発で終わらず、「小倉 RC らしい地域貢献」として印象に残る活動づくりをお願いします。 ・活動後は、ニコニコ献金や会報を通じて感想や成果を共有し、次の参加につなげて下さい。
青少年奉仕	・IAC 例会の事前案内を丁寧に、委員・会員が参加しやすい環境を整えて下さい。 ・会員による卓話や交流の機会を増やし、若い世代に職業観や奉仕の心を伝えて下さい。 ・善行生徒表彰を通じて地域の若者の良い行いをしっかり認め、励まして下さい。 ・次世代育成はクラブの未来にもつながるという意識で継続的な関わりをお願いします。(高校生向け奨学金制度等) ・青少年の活動や成長の姿を、会員全体で共有できるよう工夫して下さい。
国際奉仕	・米山記念奨学会およびロータリー財団への寄付の意義を、会員にわかりやすく伝えて下さい。 ・国際理解や平和への思いを、身近な行動に落とし込めるよう工夫して下さい。 ・書き損じ葉書等の取り組みも含め、気軽に参加できる国際奉仕の入口を広げて下さい。 ・小倉 RC の名誉会員と連携した国際奉も検討して下さい。

9. クラブ会計

一 般 会 計 予 算 書 (No. 1)

(自 2025 年 7 月 1 日 至 2026 年 6 月 30 日)・・・前年度予算

(自 2026 年 7 月 1 日 至 2027 年 6 月 30 日)・・・本年度予算

会長：野嶋康敬

(収 入 の 部)

(単位：円)

項 目	前年度予算	本年度予算	備 考
年 会 費	15,264,000	14,840,000	212,000円×70名
入 会 金	380,000	380,000	70,000円×2名、30,000円×8名
入 会 時 国 際 基 金	15,000	16,000	10\$×160円×10名
ビ ジ タ ー 会 費	126,000	84,000	3,500円×2名×12ヶ月
ニ コ ニ コ B O X	500,000	500,000	例会時+その他
ニコニコBOX (会費収入)	720,000	700,000	10,000円×70名 (誕生・結婚)
特 別 会 費 収 入	1,440,000	1,400,000	10,000円×70名×2回 (上・下期)
モ シ モ シ 献 金	720,000	700,000	5,000円×70名×2回 (会費徴収) ロータリー財団寄付
家 族 例 会 収 入	1,000,000	800,000	観月会、年忘れ家族例会、花見例会、クラブ・フォーラム
雑 収 入	0	0	
特 別 献 金	0	0	
寄 付 金 収 入	0	0	
米 山 世 話 ク ラ ブ 補 助 金	60,000	0	
当 期 収 入 計 (A)	20,225,000	19,420,000	
前 期 繰 越 金	10,251,180	10,266,118	
収 入 合 計 (B)	30,476,180	29,686,118	

(支 出 の 部)

(単位：円)

項 目	前年度予算	本年度予算	備 考
事業費 (1) + (2) + (3)	8,944,942	8,758,942	
(1) 例会費	6,600,000	6,720,000	
(2) 委員会事業	1,150,000	880,000	
クラブ奉仕	0	0	
出 席	10,000	10,000	
親睦活動	400,000	300,000	観月会、年末家族会、ギラヴァンツ北九州応援、その他
プログラム	100,000	40,000	外部卓話
健康管理	20,000	20,000	外部卓話
ロータリー情報	10,000	10,000	
会員増強選考 (職業分類)	10,000	10,000	
クラブ会報 (雑誌/広報/記録)	60,000	60,000	週報印刷代
S. A. A	0	0	
職業奉仕	40,000	40,000	優良従業員表彰記念品
社会奉仕 (環境保全)	70,000	70,000	外部3団体寄付 (52,000円)、清掃登山、ギラヴァンツ応援
青少年奉仕 (インターアクト)	350,000	300,000	地区研修会/交通費 (35,000円) 国内研修 (90,000円) 年次大会登録料 (70,000円)、善行生徒表彰 IAC活動補助 (60,000円)
国際奉仕 (R 財団 / 米山記念奨学会)	80,000	20,000	地区登録料
(3) その他	1,194,942	1,158,942	
慶弔費	140,000	140,000	他クラブ周年祝い金
誕生・結婚記念品代	500,000	500,000	3,300円×70名×2回、送料
会員出席補助	160,000	160,000	PETS登録料他
記念品代	46,000	46,000	退会記念品代・会長幹事記念品
公式訪問	20,000	10,000	お土産
会議費	30,000	10,000	
会員バッジ代	10,000	10,000	
I M登録料	216,000	210,000	3,000円×70名
HP 維持管理等	72,942	72,942	
ユニフォーム作成費	0	0	

一 般 会 計 予 算 書 (No. 2)

項 目	前年度予算	本年度予算	備 考
事務局費	6,575,720	6,561,270	
人件費	3,952,000	4,075,050	
賃借料・リース料	1,413,720	1,276,220	家賃・コピー機再リース料
福利厚生費	10,000	10,000	
退職金積立	120,000	120,000	10,000円×12ヵ月
印刷費	460,000	460,000	ミニ名簿、クラブ現況活動計画書、コピー
消耗品費	220,000	220,000	インターネットプロバイダ料・管理ソフト保守料
交通費	10,000	10,000	
謝礼・その他	10,000	10,000	
通信費	180,000	180,000	電話・FAX他
什器備品費	150,000	150,000	
バナー作製費	0	0	
雑 費	50,000	50,000	
各種分担金	2,541,600	2,557,800	
人頭分担金	896,400	957,600	42.75\$×160円×70名×2回
地区資金	720,000	700,000	5,000円×70名×2回（ガバナー事務所費含む）
国際青少年交換資金	108,000	105,000	750円×70名×2回
地区大会分担金	720,000	700,000	10,000円×70名
国際社会奉仕	72,000	70,000	500円×70名×2回
RIJYEC 維持協力金	14,400	14,000	100円×70名×2回
規定審議会分担金	10,800	11,200	1\$×160円×70名
購読料	356,600	341,520	
ロータリアン誌	10,800	11,520	3\$×160円×2冊×12号
ロータリーの友	244,200	231,000	275円×70冊×12号
ロータリー手帳	8,000	8,000	660円×10冊+送料
ロータリー文献	0	0	
ガバナー月信	93,600	91,000	100円×70冊×13号
寄付金	1,431,200	1,397,000	
米山記念奨学会	504,000	490,000	3,500円×70名×2回
米山梅吉記念館	7,200	7,000	100円×70名
ロータリー財団	720,000	700,000	入会時国際基金+モシモシ献金(5,000×70名×2回)
その他寄付	0	0	
ギラヴァンツ北九州	100,000	100,000	
北九州グランフィルハーモニー管弦楽団	100,000	100,000	
特別会計繰入	0	0	
* 奉仕基金積立金	0	0	
予備費	360,000	360,000	30,000円×12ヶ月
当期支出計(C)	20,210,062	19,976,532	
当期収支差額(A)-(C)	14,938	▲ 556,532	
次期繰越金(B)-(C)	10,266,118	9,709,586	

* 〈特別会計〉奉仕基金積立金 残高 2,263,631 円

B. 委員会計画

1. クラブ奉仕 委員会

委員長 合 馬 誠 一

(1) 本年度活動方針

会長方針に従ってクラブ運営がスムーズに運営されるよう、クラブ奉仕部門の各委員長と連絡を密に行い、且つ会長をサポートする。

(2) 本年度活動計画

- ① クラブ奉仕部門の各委員会に対する「会長のお願い」を基に、各委員会が主体的に取り組む。
- ② 各委員会は、必要に応じて例会・週報等で会員へ報告・周知を行う。

出席 委員会

委員長 鬼 丸 有 正

(1) 本年度活動方針

2025 年度を上回る出席率を目指し、例会等への出席、メイクアップ活用を促していく。

(2) 本年度活動計画

- ① 各委員会と連携し、親睦活動や社会奉仕活動などへの出席を呼び掛けていく。
- ② 特に入会年数が浅い会員に向けて、メイクアップの方法をわかりやすく伝えていく。

親睦活動 委員会

委員長 豊 川 智 彰

(1) 本年度活動方針

- ① 会長の思いを大切にし、理事会の決定のもと、親睦活動の内容を精選し、一つひとつの行事の充実と参加者の満足度向上を図る。
- ② 各行事の成り立ちを周知し、参加を促進する。
- ③ 例会時は、ご来訪の皆様をお迎えし、おもてなしをする。
- ④ 例会時に、ゲスト・来訪ロータリアンへの気配りを心がける。

(2) 本年度活動計画

★誕生日記念品…（日本酒・焼酎・ワイン・ジュース） 結婚記念品…（チョコレート）

年月日	曜日	行事	会場
2026年 8月 日		洗身会	
9月25日	金	観月会	
10月 日		洗心会	福銀北九州クラブ
11月7日	土	春秋会ゴルフコンペ	小倉カンツリー倶楽部
12月10日	木	年忘れ家族夜間例会	リーガトップ
2027年 1月8日	金	新年初例会	松柏園ホテル
2月 日		楽馬会	小倉競馬場
2月 日		洗身会	
4月2日	金	花見夜間例会	
4月 日		日帰り旅行	
5月 日		洗心会	福銀北九州クラブ
5月 日		春秋会ゴルフコンペ	小倉カンツリー倶楽部

誕生結婚祝い進行担当（案）

7月	8月	9月	10月	11月	12月
遠藤	瓜生	地久里	寺田	濱谷	田頭
1月	2月	3月	4月	5月	6月
川口	石井	内藤	吉志	青野	吉田

都合が悪い場合は、事前に適宜交代する。

プログラム 委員会

委員長 森 茂 樹

(1) 本年度活動方針

有意義な例会になるよう、面白く、役に立ち、勉強になる話題を優先する。また、会員卓話では、仕事の話だけでなく、経験談なども入れて、なるべく柔らかな話をしていただく。

(2) 本年度活動計画

- ① 年間行事計画に沿って卓話を設定する。
- ② 会員卓話では、新会員だけでなく、古い会員にも卓話をしていただく。
- ③ 例会当日は外部卓話者の案内、卓話者全般への機器サポートを行う。

健康管理 委員会

委員長 伊与田 修

(1) 本年度活動方針

会員の健康管理に役立つ有益な情報を提供する。

(2) 本年度活動計画

- ① 例会時に、随時最新の情報を提供していく。
- ② 年に1～2回、健康に関する卓話を実施する。

ロータリー情報 委員会

委員長 上 野 禮 一

(1) 本年度活動方針

- ① 会員にロータリー情報を提供する。
- ② 職業奉仕委員会と連携して四つのテストの普及を図る。

(2) 本年度活動計画

- ① 例会や年2回開催の洗心会で懇親会に先立ってロータリー情報を提供する。
- ② 会員増強選考委員会と協力して新会員オリエンテーションで情報提供する。
- ③ 新会員のチューターを会員にお願いし、入会式で指名する。
- ④ マイロータリーの閲覧を会員に呼びかける。

会員増強選考（職業分類） 委員会

委員長 佐 竹 信 也

(1) 本年度活動方針

- ① クラブの維持・発展のために会員増強は不可欠であることを会員に理解していただき、仲間を増やす協力をお願いする。
- ② 地元の会員、転勤を伴う会員がお互いに力を合わせて会員を増やす。

(2) 本年度活動計画

- ① 例会で「入会」に関する手続きの説明とお願いをする。
- ② 現・元会員の後継者も念頭において呼びかける。
- ③ 年度中の増員目標を3名以上とし、うち2名は女性の入会を目指す。

クラブ会報（雑誌・広報・クラブ記録） 委員会

委員長 岡 部 友 和

(1) 本年度活動方針

- ① クラブの活動を正確に記録し、会報誌「週報」を発行する。
- ② 会報作成の効率化とペーパーレス化を推進する。

(2) 本年度活動計画

■クラブ会報

- ① 作成手順は月毎に正（校正）・副（写真撮影）2名で担当する。

今年度の正副担当は下記の通りとする（都合により適宜交代可とする）。

2026 年	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
正	地久里	稲見	岡本	加藤（守）	寺田	堀内
副	加藤（守）	寺田	堀内	地久里	稲見	岡本
2027 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
正	地久里	稲見	岡本	加藤（守）	寺田	堀内
副	加藤（守）	寺田	堀内	地久里	稲見	岡本

- ② クラブ会報の編集作業は委員長が行い、印刷等は事務局と協業する。
- ③ 表紙写真は、会員から広く募集する。
- ④ 例会前日までにメール配信し、希望する会員へは紙媒体のものを配布する。

■雑誌対応

『月信』のペーパーレス化に伴い、会員への閲覧を推進する。

■広報活動

奉仕デーなど特別な活動がある時は、メディアを通じた広報を図る。

■クラブ記録

クラブ会報を含め、クラブ活動記録を出来る限りデジタル化して保存する。

2. 職業奉仕 委員会

委員長 村 上 充 生

(1) 本年度活動方針

職業奉仕はロータリーの根幹をなすものであり、ロータリアンは自らの職業をロータリーの目的、「四つのテスト」などに照らして、日々品位あるものにするよう取り組む必要がある。あらゆる機会を通じて、クラブ会員の職業奉仕についての理解を深めるよう努める。

(2) 本年度活動計画

- ① 「四つのテスト」の普及を図る。・・・例会場に掲示、週報に掲載等
特に新会員には「四つのテスト」の理解を深めていただく。
- ② 職業奉仕に因んだ卓話を実施する。
- ③ 職業奉仕月間（1月）に優良従業員表彰を行う。
- ④ 職場訪問例会を実施する。

3. 社会奉仕（環境保全対策）委員会

委員長 松 尾 宜 彦

(1) 本年度活動方針

- ① 社会奉仕は、ロータリアン一人一人が「超我の奉仕」を実践する機会である。「奉仕するものは行動しなければならない」をモットーに客観的な行動で表す。
- ② 他の委員会、クラブ、団体と協力し、地域社会のニーズに応じた奉仕の機会を広める。

(2) 本年度活動計画

- ① 小倉駅前早朝清掃を青少年奉仕委員会及び他の委員会と協力して、毎月第3土曜日に実施する。会員はもとより、家族・知人にも声がけし多くの参加者を募る。
- ② 清掃ウォーキング例会を実施。家族・知人にも声がけし多くの参加者を募る。
- ③ 各種法人への寄付を継続して行う。

更生保護法人 湧金寮	20,000 円
北九州市障害福祉ボランティア協会	12,000 円
社会奉仕法人 いのちの電話	20,000 円
- ④ 「ギラヴァンツ北九州」（10月24日）と「北九州グランフィルハーモニー管弦楽団」の試合観戦および演奏観賞会をクラブの定例行事とし、多くの参加者を募る。親睦活動委員会にも協力を仰ぎ、両団体に対する実践的な支援活動として取り組む。

4. 青少年奉仕（インターアクト）委員会

委員長 城 健一郎

(1) 本年度活動方針

本クラブ提唱の福岡県立小倉工業高校インターアクトクラブに対する活動支援を通して、青少年の健全なる育成に寄与する。

(2) 本年度活動計画

1. インターアクト関係（通年）

小倉工業高校インターアクトクラブの活動に対して支援・協力する。

- ① インターアクトクラブ例会への参加
原則毎月第3木曜日に開催される例会に参加し、ロータリアンの卓話を行う。卓話については、プログラム委員会と連携し、計画的に実施する。
- ② 地域社会の奉仕活動への参加
社会奉仕委員会と連携し、小倉駅前早朝清掃活動を行う。（毎月第3土曜日）
- ③ インターアクトクラブ会員を例会へ招待する。
- ④ ギラヴァンツ北九州応援合同例会
親睦活動委員会と連携し、ギラヴァンツ応援合同例会を実施する。
- ⑤ 研修会等へ参加する。
- ⑥ インターアクト部員の国内研修旅行を支援する。

2. 善行生徒の表彰（12月）

善行生徒を表彰する。

3. 青少年奉仕月間（5月）

青少年に関する卓話を企画し、実施する。

5. 国際奉仕（ロータリー財団・米山記念奨学）委員会

委員長 松 本 篤

《国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会》

(1) 本年度活動方針

- ① 米山記念奨学会およびロータリー財団への寄付の意義や、地区における寄付の実績を会員にわかりやすく伝える。会員の理解を深めたうえで寄付のお願いをする。
- ② 財団の地区補助金・グローバル補助金を活用したプロジェクトの企画立案を図る。

(2) 本年度活動計画

- ① 10月の米山月間および11月の財団月間の際に、それぞれの月間に相応しい例会卓話や募金活動をする。また、10月24日の世界ポリオデーに合わせて、エンドポリオのための募金活動を他クラブやインターアクトとの連携も模索しながら実施する。
- ② 例年どおり書き損じハガキ、テレホンカード、使用済み切手を持ち寄っていただく。
- ③ 国際奉仕の実績となる地区グローバル補助金を活用したプロジェクトなどを、週報等も活用しながら会員に報告する。

《米山記念奨学委員会》

(1) 本年度活動方針

米山記念奨学は、日本で学ぶ外国人留学生を対象とし、学業と人格識見に秀でた留学生を選抜し経済的に支援する一方、世話クラブ・カウンセラー制度を通じて日本のロータリーとの間に強い絆を結び、日本への深い理解と愛着を備えた知日家・親日家に育て、世界に送り出し、国際親善と世界平和に貢献することを狙いとする日本独自の国際奉仕事業である。この事業の意義をクラブ会員に伝えるとともに、米山記念奨学会への寄付金協力をお願いする。

(2) 本年度活動計画

- ① 機会あるごとに、米山記念奨学事業を分かりやすくクラブの会員に伝える。
- ② 少額特別寄付金勸奨活動を引き続き行う。
- ③ 米山月間（10月）に米山奨学生関係の卓話を行う。

ポール・ハリス・フェロー受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.1

年 月 日	氏 名	備 考
S 47.	鮎川 武雄	
S 47.	力丸 良之助	
S 47.	高田 百喜	
S 50. 5.	和気 正芳	
S 50. 5.	松本 通	
S 53. 1. 12	段谷 弘忠	
S 53. 1. 12	原 庄次郎	
S 53. 1. 12	小野 精次郎	
S 53. 1. 12	小野 哲也	
S 53. 1. 12	柚 繁	
S 53. 1. 12	田中丸 重雄	
S 53. 3. 17	高橋 清一	
S 53. 10. 19	吉次 重之	
S 54. 9. 8	近藤 達雄	
S 54. 10. 4	和田 勝彦	
S 54. 10. 9	黒河 隼人	
S 54. 10. 16	江副 勇馬	
S 54. 10. 16	花田 深	
S 56. 1. 10	米原 幹八	
S 58. 10. 12	荻原 弘	
S 58. 10. 12	大迫 忍	
S 58. 10. 22	佐久間 進	
S 58. 10. 27	鶴原 六郎	
S 58. 11. 1	今田 章	
S 58. 11. 1	村上 三政	
S 61. 4. 15	岡部 恵次	
S 61. 10. 24	片瀬 敏	
S 61. 12. 1	大迫 忍	
S 61. 12. 1	中畑 忠男	
S 62. 8. 26	金子 速男	
S 62. 8. 28	上瀉口 武	
S 62. 8. 28	※ 原田 光久	
S 63. 11. 21	上野 正康	
S 63. 11. 12	松尾 光幸	
S 63. 11. 12	上村 義郎	
S 63. 11. 12	齋藤 光雄	
H 1. 7. 6	河野 通延	
H 2. 12. 3	安田 稔	
H 3. 2. 28	魚住 信房	
H 4. 7. 20	原田 裕充	
H 4. 7. 20	松永 龍蔵	
H 4. 7. 20	※ 辰巳 和正	
H 4. 7. 20	白石 勝久	
H 4. 7. 20	河野 輝彦	
H 4. 7. 20	宮崎 禎之	
H 4. 7. 20	上林 邦男	

ポール・ハリス・フェロー受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.2

年 月 日	氏 名	備 考
H 5. 1. 25	西尾 達也	
H 5. 1. 25	吉永 恒雄	
H 5. 1. 25	柏木 順太郎	
H 6. 11. 16	定野 邦男	
H 6. 11. 16	※ 村上 充生	
H 6. 11. 16	※ 西村 和芳	
H 6. 12. 20	大迫 忍	
H 7. 8. 25	森 雄二	
H 9. 11. 10	江副 喜一郎	
H 9. 11. 20	※ 中村 文彦	
H 11. 3. 15	※ 原田 鉄司	
H 11. 3. 15	村上 順荘	
H 11. 3. 18	武田 良行	
H 11. 7. 1	※ 村上 充生	2 回目
H 11. 7. 12	杉岡 密夫	
H 11. 7. 22	八尋 重治	
H 11. 9. 14	藤丸 忠茂	
H 11. 10. 5	柚 巖	
H 11. 10. 8	壺山 宗慶	
H 11. 12. 7	丸山 弘蔵	
H 13. 6. 12	※ 宇城 照耀	
H 13. 8. 27	高山 定基	
H 15. 9. 18	丸山 弘蔵	2 回目
H 15. 11. 10	山中 孝昭	
H 17. 7. 29	萩 正博	
H 17. 7. 29	※ 大迫 益男	
H 17. 10. 19	※ 原田 光久	2 回目
H 17. 10. 27	※ 村上 充生	3 回目
H 17. 11. 10	※ 西村 和芳	2 回目
H 17. 12. 15	※ 天ヶ瀬 洋正	
H 18. 3. 23	河野 通延	2 回目
H 19. 7. 24	※ 原田 光久	3 回目
H 21. 1. 19	八尋 重治	2 回目
H 28. 10. 26	菅原 志典	ポール・ハリス・ソサエティ
H 30. 12. 13	菅原 志典	ポール・ハリス・ソサエティ 2 回目
R 2. 5. 29	八尋 重治	3 回目
R 2. 7. 9	※ 村上 充生	4 回目
R 4. 2. 2	柚 巖	2 回目
R 4. 4. 7	柚 巖	3 回目
R 4. 12. 26	※ 村上 充生	5 回目
R 6. 2. 1	※ 松本 篤	
R 6. 6. 28	※ 松本 篤	2 回目
R 6. 12. 12	※ 松本 篤	ポール・ハリス・ソサエティ
R 7. 3. 22	※ 松本 篤	ポール・ハリス・ソサエティ 2 回目

ポールハリス・フェロー受賞者

ロータリー財団の年次基金、ポリオ・プラス、承認された財団補助金のいずれかに 1,000 米ドル以上寄付された方。

ポール・ハリス・ソサエティ…毎年 1,000 ドル以上を寄付された方の認証。

ベネファクター受賞者名簿

(※……………現在会員)

年 月 日	氏 名	備 考
H 7. 2. 14	今田 章	1,000 ドル
H 7. 11. 13	※ 村上 充生	1,000 ドル
H 8. 7. 30	柏木 順太郎	1,000 ドル
H 9. 11. 10	白石 勝久	1,025.64 ドル

ベネファクター受賞者

遺言またはそのほかの遺産計画にロータリー財団恒久基金を 1,000 ドル以上の受取人として指定した方、または恒久基金に 1,000 ドル以上を現金で寄付された方。

米山功労法人受賞者名簿

(※……………現在会員)

年 月 日	企 業 名	氏 名
H 2. 9. 17	上村紙業（株）	上村 義郎
H 2. 12. 30	（株）ゼンリン	大迫 忍
H 10. 2. 5	（株）小倉商工会館	深江 京輔
H 11. 7. 1	永照寺 サールナートホール	※ 村上 充生

米山功労者受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.1

年 月 日	氏 名	備 考
S 51. 5. 22	力丸 良之助	
S 59. 8. 4	今田 章	
S 59. 10. 3	原 庄次郎	
S 61. 12. 25	衣川 信雄	
S 63. 6. 25	米原 幹八	
S 63. 12. 30	松尾 光幸	
H 2. 7. 16	佐久間 進	
H 2. 8. 18	段谷 弘忠	
H 2. 12. 30	大迫 忍	
H 3. 9. 13	上野 正康	
H 5. 11. 1	本村 道生	
H 6. 3. 14	※ 原田 光久	
H 7. 3. 16	西尾 達也	
H 7. 12. 12	白石 勝久	
H 8. 7. 30	柏木 順太郎	
H 8. 10. 8	吉永 恒雄	
H 8. 12. 6	安田 稔	
H 9. 10. 3	松永 龍蔵	
H 9. 10. 15	八尋 重治	
H 9. 10. 20	※ 村上 充生	
H 9. 10. 24	齋藤 光雄	
H 9. 11. 7	仁平 寛巳	
H 10. 5. 20	山中 孝昭	

米山功労者受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.2

年 月 日	氏 名	備 考
H 10. 6. 6	小田 利郎	
H 10. 11. 25	江副 喜一郎	
H 11. 10. 5	杉岡 密雄	
H 11. 10. 5	杣 巖	
H 11. 10. 12	定野 邦男	
H 13. 5. 21	杉岡 密雄	
H 13. 6. 4	※ 原田 光久	6 回目
H 13. 8. 28	杉岡 密雄	
H 13. 10. 19	西見 文紀	
H 13. 10. 31	田村 一巳	
H 13. 11. 21	河野 通延	
H 14. 12. 24	本村 道生	
H 14. 12. 25	※ 辰巳 和正	
H 14. 12. 25	杉岡 密雄	
H 16. 10. 29	※ 中村 文彦	
H 16. 11. 30	原田 鉄司	
H 17. 7. 29	吉田 寛人	
H 17. 7. 29	※ 大迫 益男	
H 17. 8. 4	萩 正博	
H 17. 8. 12	※ 荒木 英生	
H 17. 10. 5	村上 順荘	
H 17. 10. 18	壺山 宗慶	
H 17. 10. 18	菅原 志典	
H 17. 10. 31	吉田 信啓	
H 17. 10. 31	※ 宇城 照耀	
H 17. 11. 10	※ 西村 和芳	
H 17. 12. 15	※ 天ヶ瀬 洋正	
H 18. 3. 23	木村 静夫	
H 18. 3. 29	河野 通延	
H 18. 3. 30	麻上 俊泰	
H 18. 4. 20	西村 博道	
H 18. 6. 30	小田 利郎	
H 18. 11. 16	※ 大迫 益男	2 回目
H 19. 7. 24	菅原 志典	
H 19. 7. 24	※ 原田 光久	11 回目
H 19. 8. 15	※ 大迫 益男	3 回目
H 19. 9. 19	※ 中村 文彦	2 回目
H 20. 11. 11	齋藤 光雄	
H 20. 12. 1	※ 加藤 守夫	
H 20. 12. 8	※ 荒木 英生	4 回目
H 20. 12. 24	八尋 重治	4 回目
H 22. 1. 13	桶田 俊光	
H 22. 2. 10	杣 巖	3 回目

米山功労者受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.3

年 月 日	氏 名	備 考
H 22. 6. 14	※ 天ヶ瀬 洋正	2 回目
H 23. 6. 6	※ 二村 吉則	
H 23. 6. 14	※ 辰巳 和正	2 回目
H 23. 7. 20	※ 村上 充生	4 回目
H 23. 9. 13	菅原 志典	
H 23. 10. 3	高山 定基	
H 23. 10. 17	坂田 宏	
H 23. 10. 17	※ 松本 篤	
H 23. 10. 28	池 龍彦	
H 23. 10. 28	※ 末廣 石光	
H 23. 10. 28	濱田 源一郎	
H 23. 10. 28	林 美智夫	
H 23. 10. 28	八尋 重治	5 回目
H 23. 10. 28	田中 亮一郎	
H 23. 10. 28	原田 鉄司	2 回目
H 25. 5. 28	池 龍彦	
H 25. 10. 28	※ 村上 充生	5 回目
H 25. 12. 9	菅原 志典	
H 26. 1. 31	※ 増田 雄一	
H 26. 10. 30	※ 村上 充生	6 回目
H 26. 12. 1	※ 荒木 英生	5 回目
H 27. 4. 9	※ 加藤 守夫	2 回目
H 27. 12. 15	※ 荒木 英生	6 回目
H 28. 1. 8	※ 増田 雄一	2 回目
H 28. 9. 8	※ 小島 庸匡	
H 28. 11. 14	※ 村上 充生	7 回目
H 29. 10. 24	※ 村上 充生	8 回目
H 30. 7. 23	※ 村上 充生	9 回目
H 31. 1. 9	※ 原田 光久	12 回目
R 1. 6. 25	※ 伊与田 修	
R 1. 6. 25	※ 小島 庸匡	2 回目
R 1. 7. 11	※ 村上 充生	10 回目
R 1. 12. 23	八尋 重治	6 回目
R 1. 12. 23	※ 荒木 英生	7 回目
R 2. 10. 12	※ 村上 充生	11 回目
R 2. 10. 23	※ 西村 和芳	2 回目
R 2. 12. 23	※ 原田 光久	13 回目
R 3. 6. 11	※ 小島 庸匡	3 回目
R 3. 7. 5	※ 村上 充生	12 回目
R 3. 10. 12	※ 西村 和芳	3 回目
R 3. 10. 12	杣 巖	5 回目
R 3. 12. 22	八尋 重治	7 回目
R 3. 12. 22	※ 加藤 守夫	3 回目

米山功労者受賞者名簿

(※……………現在会員)

No.4

年	月	日	氏名	備考
R	4.	4. 11	原田 鉄司	3 回目
R	4.	7. 12	※ 村上 充生	13 回目
R	4.	10. 17	杣 巖	6 回目
R	4.	10. 31	※ 野嶋 康敬	
R	5.	10. 16	※ 二村 吉則	2 回目
R	5.	10. 26	杣 巖	7 回目
R	5.	11. 13	※ 村上 充生	14 回目
R	6.	1. 11	※ 伊与田 修	2 回目
R	6.	1. 11	※ 荒木 英生	8 回目
R	6.	1. 11	※ 松永 浩	
R	6.	6. 26	※ 原田 光久	14 回目
R	6.	8. 5	※ 村上 充生	15 回目
R	6.	10. 17	※ 野嶋 康敬	2 回目
R	6.	10. 21	杣 巖	8 回目
R	6.	11. 18	原田 鉄司	4 回目
R	6.	12. 23	八尋 重治	8 回目
R	6.	12. 23	※ 天ヶ瀬 洋正	3 回目
R	7.	7. 14	※ 村上 充生	16 回目
R	8.	1. 13	※ 合馬 誠一	

米山功労法人受賞者

ロータリー米山記念奨学会への特別寄付金の累計額が、50 万円になった法人。

米山功労者受賞者

ロータリー米山記念奨学会への特別寄付金の累計額が、10 万円になった方。

会員別ロータリー略歴

◎ …… 理事 ○ …… 委員長 F) …… 副委員長 Y) …… 役員

	年度 会員名	2017 ～ 18	2018 ～ 19	2019 ～ 20	2020 ～ 21	2021 ～ 22	2022 ～ 23	2023 ～ 24	2024 ～ 25	2025 ～ 26	2026 ～ 27
1	原田 光久	会員増強選考	職業奉仕	会員増強選考	社会奉仕・指名	◎親睦活動	F) 社会奉仕	社会奉仕	国際奉仕	健康管理	国際奉仕
2	村上 充生	F) 職業奉仕	F) 国際奉仕	◎F) 親睦活動・指名	◎国際奉仕・IT	F) 会員増強選考・IT	◎○会員増強選考 F) 親睦活動	Y) 副会計 F) プログラム	◎Y) 会計 ○プログラム	クラブ会報	◎○職業奉仕・指名
3	辰巳 和正	◎○ロータリー情報 クラブ会報	会員増強選考 クラブ会報	F) 会員増強選考	プログラム・青少年奉仕	○プログラム	青少年奉仕・指名	プログラム	プログラム・青少年奉仕	国際奉仕	青少年奉仕
4	西村 和芳	ロータリー情報	健康管理	F) 健康管理・プログラム	ロータリー情報	プログラム	出席	職業奉仕	職業奉仕	職業奉仕	職業奉仕
5	中村 文彦	F) 会員増強選考	○会員増強選考	国際奉仕	青少年奉仕・指名	F) 出席	○出席	◎○国際奉仕 職業奉仕	職業奉仕	◎Y) 会計・職業奉仕	社会奉仕・指名
6	宇城 照燿	F) ロータリー情報	F) 職業奉仕	◎○職業奉仕	親睦活動	F) 国際奉仕	Y) 副会計・プログラム	◎Y) 会計	国際奉仕	◎F) 健康管理	F) 国際奉仕
7	河野耕太郎	Y) 副会計・青少年奉仕	◎Y) 会計	Y) 会計監査・職業奉仕	職業奉仕	健康管理	Y) 会計監査・親睦活動	親睦活動	親睦活動	親睦活動	親睦活動
8	二村 吉則	◎Y) 会計 ○会員増強選考	◎○社会奉仕	◎○国際奉仕	○社会奉仕 F) ロータリー情報	◎Y) 会計 ○ロータリー情報	◎○職業奉仕	◎F) 社会奉仕 青少年奉仕・指名	◎F) 国際奉仕	プログラム 青少年奉仕	◎職業奉仕
9	大迫 益男	◎○親睦活動	親睦活動	◎○会員増強選考 親睦活動	F) 親睦活動	プログラム・指名	プログラム	プログラム	プログラム	親睦活動	親睦活動
10	天ヶ瀬洋正	○健康管理	◎F) 健康管理	◎F) ロータリー情報・指名	◎○会員増強選考	○健康管理	○プログラム・指名	F) 健康管理	○ロータリー情報	職業奉仕	健康管理
11	加藤 守夫	○出席	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 ○ロータリー情報	○親睦活動 会員増強選考	F) 会員増強選考	◎○会員増強選考 F) 親睦活動	◎Y) 副会計・指名	○健康管理	◎クラブ会報
12	伊与田 修	◎Y) 直前会長 国際奉仕	◎○職業奉仕	○出席	◎○国際奉仕・○IT	社会奉仕	F) 国際奉仕・親睦活動	ロータリー情報・指名	◎○親睦活動	F) プログラム	○健康管理
13	荒木 英生	◎Y) 会長	◎Y) 直前会長 ○ロータリー情報	◎○社会奉仕	Y) 副会計・親睦活動	F) ロータリー情報 親睦活動	○ロータリー情報	親睦活動・F) 国際奉仕	親睦活動・指名	社会奉仕	F) 健康管理 職業奉仕
14	増田 雄一	○クラブ会報	○健康管理	青少年奉仕	F) 健康管理・IT	F) 職業奉仕 ロータリー情報	F) ロータリー情報・IT	Y) 副幹事 ○ロータリー情報・指名	◎Y) 幹事 ○健康管理・指名	F) 国際奉仕 ロータリー情報	F) ロータリー情報 国際奉仕
15	長森 健	◎○社会奉仕	◎○国際奉仕	親睦活動	親睦活動	F) 健康管理	F) 健康管理	○健康管理	健康管理	健康管理	健康管理
16	松本 篤	◎○国際奉仕	◎○青少年奉仕	親睦活動	○プログラム	F) 親睦活動	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 会員増強選考・国際奉仕	F) 会員増強選考 国際奉仕・指名	◎○国際奉仕 F) 会員増強
17	小島 庸匡	Y) 会計監査 F) 国際奉仕	◎Y) 副会計 F) 会員増強選考	◎Y) 会計・指名	◎Y) 会計監査 会員増強選考	◎○職業奉仕	◎Y) 会計	親睦活動・F) 青少年奉仕 指名	F) 青少年奉仕	親睦活動	◎Y) 会計・国際奉仕
18	末廣 石光	F) 出席	青少年奉仕	青少年奉仕	健康管理	健康管理	健康管理	社会奉仕	社会奉仕	社会奉仕	社会奉仕
19	松永 浩	F) 社会奉仕	○親睦活動	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・指名	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 青少年奉仕	職業奉仕	青少年奉仕	プログラム	F) 親睦活動・青少年奉仕 指名	F) 親睦活動 青少年奉仕
20	佐久間庸和	◎○プログラム	◎○プログラム	F) 国際奉仕・プログラム	F) 職業奉仕	プログラム	青少年奉仕、国際奉仕	親睦活動	職業奉仕	親睦活動	親睦活動・プログラム
21	坪根 悟郎	Y) 副幹事	◎Y) 幹事	○健康管理	F) 会員増強選考	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 会員増強選考	F) 会員増強選考 親睦活動	◎○会員増強選考 指名	F) プログラム
22	合馬 誠一	◎Y) 幹事	F) 親睦活動	○親睦活動	◎○青少年奉仕 会員増強選考	Y) SAA・F) 親睦活動	◎○健康管理 クラブ会報	F) クラブ会報	Y) 副幹事 ○クラブ会報・指名	◎Y) 幹事・指名	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名
23	高山 定典	Y) 副SAA・職業奉仕	国際奉仕	F) 青少年奉仕	◎○親睦活動	Y) 副幹事・指名	◎Y) 幹事・指名	F) ロータリー情報	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 会員増強選考
24	豊川 智彰	F) クラブ会報	○クラブ会報	Y) 副幹事・指名	◎Y) 幹事・指名	親睦活動・○IT	F) 青少年奉仕 親睦活動	◎○親睦活動	F) 職業奉仕・クラブ会報	◎○職業奉仕 親睦活動	◎○親睦活動
25	佐竹 信也	親睦活動・社会奉仕	○出席	◎Y) 副SAA ○青少年奉仕	Y) 副幹事・指名・IT	◎Y) 幹事・指名	◎ロータリー情報 社会奉仕	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名	◎Y) 会長・○指名	◎Y) 直前会長 会員増強選考	○会員増強選考 ロータリー情報・指名
26	城 健一郎	親睦活動・青少年奉仕	親睦活動・クラブ会報	クラブ会報	F) クラブ会報	○クラブ会報	◎○社会奉仕	◎○青少年奉仕	◎○青少年奉仕	◎○青少年奉仕	◎○青少年奉仕
27	上野 禮一				親睦活動	青少年奉仕	F) 出席・青少年奉仕	○出席・職業奉仕	ロータリー情報 青少年奉仕	◎○国際奉仕 F) ロータリー情報	○ロータリー情報 職業奉仕
28	嘉藤 晃玉				親睦活動	Y) 会計監査・親睦活動	社会奉仕	プログラム	青少年奉仕	親睦活動	親睦活動・職業奉仕
29	遠藤 直人						F) IT・親睦活動	○DX・親睦活動	親睦活動	F) 親睦活動	親睦活動・F) 職業奉仕
30	瓜生 資識						親睦活動・社会奉仕	F) 親睦活動 クラブ会報	親睦活動・クラブ会報	Y) 副SAA ○親睦活動	親睦活動・F) 社会奉仕
31	小嶋 慶						親睦活動	Y) 副SAA 親睦活動	Y) SAA	◎○社会奉仕	F) 親睦活動 青少年奉仕
32	森 結実子						親睦活動	親睦活動・クラブ会報	社会奉仕	Y) 副SAA	Y) SAA・青少年奉仕
33	野嶋 康敬						親睦活動	Y) 副SAA	◎○国際奉仕	◎Y) 会長E副会長 ○クラブ奉仕・F) 指名	◎Y) 会長・○指名
34	岡部 友和						親睦活動・青少年奉仕	青少年奉仕	親睦活動	Y) 副会計・青少年奉仕	○クラブ会報
35	地久里齐之						親睦活動	親睦活動・職業奉仕	親睦活動	親睦活動	親睦活動 F) クラブ会報
36	山根 映子						親睦活動	F) 出席・親睦活動	Y) 副SAA・F) 社会奉仕	Y) 副幹事 F) 青少年奉仕・指名	◎Y) 幹事・指名

◎ …… 理事 ○ …… 委員長 F) …… 副委員長 Y) …… 役員

年度 会員名		2017 ～ 18	2018 ～ 19	2019 ～ 20	2020 ～ 21	2021 ～ 22	2022 ～ 23	2023 ～ 24	2024 ～ 25	2025 ～ 26	2026 ～ 27
37	寺田 秀司						親睦活動	親睦活動	親睦活動	親睦活動・社会奉仕	親睦活動・クラブ会報
38	柳 智章						親睦活動	親睦活動	親睦活動・職業奉仕	親睦活動・職業奉仕	親睦活動・青少年奉仕
39	鬼丸 有正								親睦活動・クラブ会報	○クラブ会報	○出席・青少年奉仕
40	本村 陽一								親睦活動	Y)SAA	Y)副幹事・指名
41	松尾 宜彦								親睦活動・職業奉仕	親睦活動・F)社会奉仕	◎○社会奉仕
42	濱谷 健一								親睦活動	親睦活動	親睦活動・社会奉仕
43	岩男 英徳								親睦活動	Y)会計監査・親睦活動	Y)会計監査 青少年奉仕
44	田頭 寛三								親睦活動	Y)副SAA	Y)副 SAA・親睦活動
45	川口 明彦									親睦活動・クラブ会報	親睦活動・職業奉仕
46	石井 浩二									親睦活動	F)出席・親睦活動
47	内藤 篤									親睦活動・クラブ会報	親睦活動・プログラム
48	吉志 和孝									親睦活動	出席・親睦活動
49	青野 真哉									親睦活動・職業奉仕	親睦活動・社会奉仕
50	吉田 透									親睦活動	親睦活動・職業奉仕
51	生方 圭									親睦活動	親睦活動 F) 青少年奉仕
52	稲葉 陽子									F)出席・親睦活動	Y)副 SAA・親睦活動
53	三棟 正博									親睦活動	Y)副会計・親睦活動 社会奉仕
54	麻生 弘之									親睦活動・クラブ会報	親睦活動・社会奉仕
55	森 茂樹										○プログラム
56	杣 剛										Y)副 SAA・親睦活動
57	大森 俊介										親睦活動・職業奉仕
58	堀内 智文										親睦活動・クラブ会報
59	加藤 慎一										親睦活動・社会奉仕
60	野口 伸一										親睦活動
61	尾野 泰広										親睦活動・プログラム
62	定野 富典										親睦活動
63	岡本 雅弘										親睦活動・クラブ会報
64	安田 潔史										親睦活動・プログラム
65	野口喜久子										親睦活動
66	稲見 征史										親睦活動・クラブ会報

2026 ～ 2027 年度 年間行事予定表

※毎月第三土曜日：早朝清掃 No.1

年月日	例 会 ・ 理 事 会	その他の行事
2026 年 7 月 3 日	新年度初例会 定例理事会	《母子の健康月間》
10 日	ガバナー補佐訪問・クラブ協議会	
17 日	ガバナー公式訪問	
24 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	
31 日	歓談例会	
8 月 7 日	会員卓話 定例理事会	《会員増強・新クラブ結成推進月間》
14 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	洗身会 (日)
21 日	I A C 活動報告	
28 日	クラブ・フォーラム (夜間例会)	
9 月 4 日	会員卓話 定例理事会	《基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間》
11 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	
18 日	卓話	
25 日	観月会 (夜間例会) ※全会員登録	
10 月 2 日	会員卓話 定例理事会	《経済と地域社会の発展・米山月間》
9 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	洗心会 (日) 於：福銀北九州クラブ
16 日	米山奨学生の卓話	
23 日→24 日(土)	ギラヴァンツ北九州応援 (I A C 合同例会)	
30 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	
11 月 6 日	会員卓話 定例理事会	《ロータリー財団月間》
13 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	春秋会 (7 日)
20 日	財団関係の卓話	
27 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	
12 月 4 日	年次総会 (次年度役員・理事選任) 定例理事会 善行生徒表彰	《疾病予防と治療月間》
11 日→10 日(木)	年忘れ家族夜間例会 於：リーガトップ	
18 日	クラブ協議会 (上半期活動報告等)	
25 日×	(定款第 7 条第 1 節により休会)	

年月日	例 会 ・ 理 事 会	その他の行事
2027 年 1 月 1 日 ×	祝日	《職業奉仕月間》
8 日	新年初例会（夜間例会） 定例理事会 於：松柏園ホテル ※全会員登録	
15 日	優良従業員表彰	
22 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	
29 日	I A C 卒業生表彰	
2 月 5 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	《平和と紛争予防／紛争解決月間》
12 日→13 日（土）	I M ホスト：小倉西 RC 於：松柏園ホテル	楽馬会（ 日）
19 日	職場例会 定例理事会	洗身会（ 日）
26 日→22 日（月）	小倉 5RC 合同例会 ホスト：小倉中央 RC	
3 月 5 日	会員卓話 定例理事会	《水と衛生月間》
12 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	会長エレクト研修セミナー（ 日）
19 日	卓話 次年度理事会	
26 日	会員卓話	
4 月 2 日	花見夜間例会	《環境月間》
9 日	会員卓話 定例理事会	日帰り旅行（ 日）
16 日→17 日（土） 18 日（日）	地区大会 於：福岡国際会議場	
23 日	卓話 次年度役員及び委員長・副委員長会議	
30 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	
5 月 7 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	《青少年奉仕月間》
14 日	青少年関係の卓話 定例理事会	洗心会（ 日） 於：福銀北九州クラブ
21 日→23 日（日）	清掃ウォーキング	クラブリーダーシップラーニングセミナー（16 日）
28 日	クラブリーダーシップラーニングセミナー報告	春秋会（ 日）
6 月 4 日	クラブ協議会 No.1（年間活動報告等） 定例理事会	《ロータリー親睦活動月間》
11 日	クラブ協議会 No.2（年間活動報告等） 次年度理事会	
18 日	新旧役員挨拶（昼） 於：リーガトップ	新旧理事懇談会（18 日夜）
25 日 ×	（定款第 7 条第 1 節により休会）	

誕生日の歌

きょうはあなたの 誕生日
世界をめぐる歯車の
一つが生まれた めでたい日
みんなでお祝い申します

結婚記念日の歌

きみと われと
はるけき 旅路
おもえば たのし たのし
この日ぞ 空は
かがやき 匂う
いざや とともに たゝえなん

送別の歌

ながき年月 睦みたる
友の別れを 惜しむなり
君よ また会う よき日まで
健やかなれや いざさらば
健やかなれや いざさらば

元会員濱田陸一（故劉寒吉）氏の作詞
による上記のロータリーソングは当ク
ラブ独自のもので、会員及び来訪者か
らよろこばれている。

